記載例

届書の記載を消してください。

この用紙で申請している装置の『数』を記載してください。

高周波利用設備 申請書 ~~届　書~~ （注1）の添付書類（１ 装置分）（注2）

※整理番号	

1 工事設計	（装置の別）	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数帯幅又は周波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極の結合方式	(6) 装置内電源ろ波器
	第３	127.2MHz	水晶発振	±500kHz	30kW	誘導結合	■有　□無

（装置の別）	(7) しゃへい部分	(8) 機器の製造者名	(9) 機器の型式又は名称	(10) 機器の製造番号
第３	発振部	○○株式会社	ＸＸ－１２	ＡＢ１２３４

アとイは、両方とも記載例にならって記入して下さい。
※イの記載漏れが多く見受けられます。

(11) 高周波そく流線輪	(12) 電源ろ波器	(13) しゃへい室等	(14) その他の工事設計	(15) 添付図面
□有 □無	□有 ■無	ア しゃへい室　■有　□無 材料　銅箔厚さ0.07mm 構造　7m×5.5m×3m イ 設備を設置する建物の構造 鉄骨・コンクリート造 地上3階、地下1階建て 地上2階に設置	電波法第100条第5項において準用する同法第28条、第30条及び第38条に規定する条件に合致している。	□ア　線路系統図 □イ　装置の系統図 ■ウ　装置の外観を示す図又は写真

単位はVA又はkVAで記入して下さい。

(16) 無線設備規則第65条第1項における区別	(17) 定格入力電力
第5号	50kVA

(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生	(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生
□ 有　□ 無	□ 有　□ 無

2 設置場所付近の図面	■ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図
3 参考事項	

無線設備規則第65条第1項の第1～7号のうち該当する号を記載して下さい。
次に、平成27年総務省告示第207号第1～5項にも該当する場合は、その旨を記載して下さい。

ふりがな	いりょうほうじんまるまる	6 設備の種別	医療用設備
4 氏名又は名称	医療法人〇〇		
ふりがな	とうきょうとちよだくくだんみなみ		
5 住所	東京都千代田区九段南１－２－１ 郵便番号　１０２－００７４ 電話番号　０３－１２３４－５６７８		
7 設置の目的	磁気共鳴による断層診断のため		
8 設置場所	神奈川県三浦市初声町高円坊１２３４　初声総合病院 郵便番号　２３８－０１１５ 電話番号　０４７－２３４５－６７８９ 担当者　〇〇		

法人の場合、登記に記した法人名および本店所在地
個人の場合、氏名・住民票の住所を記入してください。申請書の申請者名と必ず一致します

申請に関して直接担当している部署の連絡先と担当者名を記入して下さい

高周波利用設備を設置する住所と事業所名等を記入して下さい。

9 高周波電流を通ずる線路	(1) 種　別	(2) 区　間	10 許可の番号	11 許可の年月日
			関高第 １２３４５ 号	平成27年6月11日

12 電波法施行規則別表第6号第1の表2の項の(1)の適用の条件への適合	□ 適合している	□ 適合していない
※ 備考	使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること	

変更届以外の場合は「12」欄は記載不要です。

「10 許可の番号」、「11許可の年月日」は「許可状」を見て記入してください。

※印を付けた欄は記載しないで下さい。